

家畜衛生だより

岐阜県本巣市で国内9例目の 高病原性鳥インフルエンザ発生！

【発生概要】

発生農場：岐阜県本巣市 採卵鶏 約1万5千羽飼養

- ・11月18日、死亡羽数が増加している旨の通報があり、立入検査を実施し、簡易検査で陽性を確認。
- ・11月19日、遺伝子検査を実施し、疑似患畜確認。

家きんで全国的に継続発生し、野鳥でも11月18日までに11道県31事例の高病原性鳥インフルエンザ陽性事例が確認されています。警戒を高めるとともに、ウイルス侵入を防ぐために以下の項目を再徹底してください。

1) 飼養衛生管理区域に出入りする人、車両等の防疫対策の徹底

- ・専用衣服・長靴の設置及び着用の徹底、手指消毒の徹底
- ・従業員だけでなく、飼料等の運搬事業者等の農場に出入りする事業者にもウイルス侵入防止対策の徹底をすること

(2) 野鳥、野生動物等の侵入防止対策

- ・家きん舎の点検を行い、破損・隙間等は速やかに修繕し、除糞・集卵ベルト等の開口部にカバーやシャッターを設置すること
- ・堆肥舎への防鳥ネットの設置、餌こぼれの片付け、死体や廃棄卵の適切な処理を行うこと
- ・家きん舎周辺の整理整頓、草刈り等により、野生動物等の隠れやすい場所をつくらないこと

(3) 農場の周辺環境におけるウイルスリスクの低減

- ・農場周辺のため池等の水場の水抜き・防鳥ネットや忌避テープの設置により、野鳥が近づかない環境を整備すること。
- ・野鳥のねぐらになりそうな場所の枝払いの実施や安易な餌やり等を中止すること

鶏に異状が認められた際は速やかに当所まで通報を！
庄内家畜保健衛生所0235-68-2151
(夜間・休日は携帯に転送されます)